

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 1/4 >

(データ集約 : 6/8)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq/kg (生)) (半減期)		
			Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)	Cs合計
アイナメ(筋肉)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成24年5月21日	50	65	115
カナガシラ(筋肉)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成24年5月21日	12	14	26
キアンコウ(全体)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成24年5月21日	9.5	17	26.5
コモンカスベ(筋肉)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成24年5月21日	130	190	320
ジンドウイカ(全体)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成24年5月21日	ND	ND	ND
スズキ(筋肉)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成24年5月21日	20	32	52
ババガレイ(筋肉)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成24年5月21日	32	47	79
マガレイ(筋肉)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成24年5月21日	24	43	67
マコガレイ(筋肉)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成24年5月21日	48	62	110
マダラ(筋肉)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成24年5月21日	22	30	52

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約3.9Bq/kg(生)、Cs-137が約4.2Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:100Bq/kg。

分析は東電環境エンジニアリング株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 2/4 >

(データ集約 : 6/8)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq / kg (生)) (半減期)		
			Cs - 134 (約2年)	Cs - 137 (約30年)	Cs 合計
ミズダコ(筋肉)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成24年5月21日	ND	ND	ND
ムシガレイ(筋肉)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成24年5月21日	25	32	57
アイナメ(筋肉)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成24年5月25日	360	550	910
クロソイ(筋肉)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成24年5月25日	170	240	410
コモンカスベ(筋肉)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成24年5月25日	210	320	530
シログチ(筋肉)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成24年5月25日	53	68	121
ババガレイ(筋肉)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成24年5月25日	180	240	420
ヒラメ(筋肉)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成24年5月25日	73	100	173
ホシエイ(筋肉)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成24年5月25日	85	120	205
マツカワ(筋肉)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成24年5月25日	280	410	690

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約3.7Bq/kg(生)、Cs-137が約4.7Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:100Bq/kg。

分析は東電環境エンジニアリング株式会社にて実施

平成24年7月31日に一部訂正

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 3/4 >

(データ集約 : 6/8)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (B q / k g (生)) (半減期)		
			C s - 1 3 4 (約2年)	C s - 1 3 7 (約30年)	C s 合計
マコガレイ(筋肉)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成24年5月25日	100	150	250
アイナメ(筋肉)	1F敷地沖合3km付近(T-S4)	平成24年5月25日	200	280	480
アブラツノザメ(筋肉)	1F敷地沖合3km付近(T-S4)	平成24年5月25日	ND	ND	ND
キアンコウ(全体)	1F敷地沖合3km付近(T-S4)	平成24年5月25日	5.4	11	16.4
ケムシカジカ(筋肉)	1F敷地沖合3km付近(T-S4)	平成24年5月25日	270	400	670
コモンカスベ(筋肉)	1F敷地沖合3km付近(T-S4)	平成24年5月25日	360	480	840
シログチ(筋肉)	1F敷地沖合3km付近(T-S4)	平成24年5月25日	30	39	69
シロメバル(筋肉)	1F敷地沖合3km付近(T-S4)	平成24年5月25日	620	970	1590
スズキ(筋肉)	1F敷地沖合3km付近(T-S4)	平成24年5月25日	21	33	54
ババガレイ(筋肉)	1F敷地沖合3km付近(T-S4)	平成24年5月25日	210	330	540

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約3.6Bq/kg(生)、Cs-137が約4.2Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：100Bq/kg。

分析は東電環境エンジニアリング株式会社にて実施

平成24年7月31日に一部訂正

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 4/4 >

(データ集約 : 6/8)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (B q / k g (生)) (半減期)		
			C s - 1 3 4 (約2年)	C s - 1 3 7 (約30年)	C s 合計
ヒラツメガニ(全体)	1F敷地沖合3km付近(T-S4)	平成24年5月25日	6.5	8.6	15.1
ヒラメ(筋肉)	1F敷地沖合3km付近(T-S4)	平成24年5月25日	63	86	149
ホウボウ(筋肉)	1F敷地沖合3km付近(T-S4)	平成24年5月25日	27	42	69
マコガレイ(筋肉)	1F敷地沖合3km付近(T-S4)	平成24年5月25日	83	130	213

基準値 (平成24年4月1日以降) Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

分析は東電環境エンジニアリング株式会社にて実施

魚介類サンプル写真（平成24年5月21日、25日採取）

～ 2 F 敷地沖合10km付近（T-B4）・請戸川沖合3km付近（T-S3）・1F敷地沖合3km付近（T-S4）～

1. アイナメ



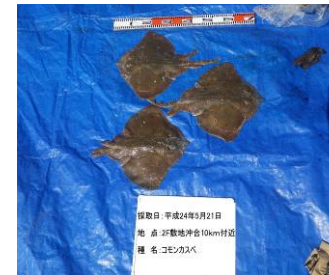
2. カナガシラ



3. キアッコウ



4. コモンカスベ



5. ジンドウイカ



6. スズキ



7. ババガレイ



8. マガレイ



9. マコガレイ



10. マダラ



11. ミズダコ



12. ムシガレイ



13. クロソイ



14. シログチ



15. ヒラメ



魚介類サンプル写真（平成24年5月21日、25日採取）

～ 2 F 敷地沖合10km付近（T-B4）・請戸川沖合3km付近（T-S3）・1 F 敷地沖合3km付近（T-S4）～

16.ホシエイ



17.マツカワ



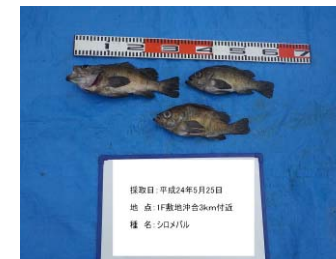
18.アブラツノザメ



19.ケムシカジカ



20.シロメバル



21.ヒラツメガニ



22.ホウボウ

